



< 乗車する 6 タイプ >

100系 (写真: 上段左)

1985年から1085両が製造される。2階建て車両に食堂車を組込んだ豪華編成もあった。営業最高速度 220km/h。

300系 (写真: 上段中央)

1992年から1120両が製造され、アルミ合金化とシャープなデザインで営業最高速度は270km/h。

500系 (写真: 上段右)

JR 西日本のオリジナルで、先頭の尖ったデザインが有名。1996年から144両のみ製造。現在の営業最高速度は285km/h。

700系 (写真: 下段左)

1999年から営業運転開始。1328両(レールスター含む)が走る、新幹線の最大勢力。アルミ合金車両で、営業最高速度 285 km/h。

700系レールスター (写真: 下段中央)

JR西日本が運行する新大阪 博多間の「ひかり」の愛称。2000年から運行され、レールスター専用の700系が使用される。普通車指定席は、2×2のグリーン車並みの広さの座席で人気。

N700系 (写真: 下段右)

2007年運行開始の最新鋭車両で、営業最高速度は300km/h。九州新幹線直通「さくら」用車両を含めて増備が続く。